

株式会社 JVCケンウッド

2018年3月15日

業務用デジタル無線システム「NEXEDGE®」が国内の米国大使館に採用

株式会社JVCケンウッドは、国内における米国大使館・領事館および関連施設における職員間の緊急連絡時の通信手段として、当社製の業務用デジタル無線システム「NEXEDGE®」が採用されましたので、お知らせいたします。

1. 業務用無線システム「NEXEDGE®」採用の背景

業務用デジタル無線システム「NEXEDGE®」は、警察・消防・救急などのパブリックセーフティ市場や電気・水道・ガスなどのパブリックサービス市場、ホテル・小売業などの民間市場において、世界各国の幅広いユーザーの課題を解決するデジタル無線ソリューションです。特に、公共安全に携わるユーザーからの厳しい要求にお応えすべく、高い品質と信頼性はもちろん、デジタル方式ならではの通信の秘匿性を有しており、いかなる環境下においても安定した無線通信が可能です。

このたびの国内における米国大使館への採用にあたっては、長年にわたる「NEXEDGE®」をはじめとした当社製業務用無線機器の米国国務省への導入実績を高く評価いただきました。

また、全国で合計8施設における「NEXEDGE®」の導入にあたっては、無線免許の取得を当社がサポートするだけでなく、当社のグループ会社で業務用システム事業を手掛ける株式会社JVCケンウッド・公共産業システムが設置・施工を担うことで、当社グループの総力をあげて無線システムの構築に尽力しました。



業務用デジタル無線システム
「NEXEDGE®」

2. 無線システム事業の取り組み

当社の主力事業の一つである無線システム事業は、今後も市場規模の継続拡大が見込まれる北米のパブリックセーフティ市場を中心に、米国における無線システム子会社との連携を強化し、北米向けデジタル無線規格「P25」に対応した業務用無線トータルソリューション事業を推進しています。また、このたび国内の米国大使館に採用された業務用デジタル無線システム「NEXEDGE®」を世界各国に展開し、パブリックサービス市場を始めとする幅広いユーザーの課題を解決するデジタル無線ソリューションを提供しています。

さらに、2018年1月には、デジタル無線の国際規格「DMR（Digital Mobile Radio）」に対応した中継器などの開発・販売を手掛けるイタリアの Radio Activity S.r.l.を完全子会社とするなど、「DMR」に対応した業務用無線事業の拡大を図っています。

今後も、パブリックセーフティ市場やパブリックサービス市場、民間市場など市場ごとのニーズに最適なデジタル無線ソリューションを提供することで、世界規模で拡大が見込まれるデジタル無線事業の推進を図ります。

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】株式会社 JVC ケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IR グループ

TEL: 045-444-5232 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地

本資料の内容は報道発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。